

## 第2世代交付金の採択

### 1 要旨

4月9日に国の「第2世代交付金」の採択事業が内閣府より発表されました。静岡市においては、11事業の申請について、全件が採択されました。

### 2 第2世代交付金の概要

第2世代交付金は、内閣府が令和7年1月に創設した「新しい地方経済・生活環境創生交付金」の一類型であり、「デジタル田園都市国家構想交付金」の後継にあたります。

この交付金は、地方公共団体の自主性と創意工夫に基づく、地域の多様な主体の参画を通じた地方創生に資する取組を支援するものであり、ソフト事業、拠点整備事業、インフラ整備事業など、幅広い事業を対象とします。

補助率は1/2、補助上限は1自治体あたり15億円(本市が該当する「中枢中核都市」の場合)となっています。

【参考】「新しい地方経済・生活環境創生交付金」は「第2世代交付金」「デジタル実装型」

「地域防災緊急整備型」「地域産業構造転換インフラ整備推進型」の各類型から構成されています。

### 3 本市の採択

本市では、「東静岡地区まちづくり推進事業」や「旧清水西河内小学校を活用した交流拠点整備事業」など、地域の活性化につながる取組として11事業(新規事業6件、継続事業5件)を申請し、全件が採択されました。(詳細は別紙1のとおり)

### 4 第2世代交付金の積極的な活用

本市では、「人口減少対策」「社会共有資産の有効活用」「共創による取組」を進めており、その取組の推進にあたっては、各省庁の補助金や交付金を積極的に活用していく必要があります。

市長に就任して以来、これらの交付金の活用を積極的に進め、活用件数も年々増加しています。(令和4年度：4件、令和5年度：4件、令和6年度：8件、令和7年度：11件)

また、本市における採択件数は、全国の政令指定都市の中でも高い水準にあります。

今後も、第2世代交付金を積極的に活用し、将来を担う子どもや若者が夢を抱き、希望が持てるまちづくりを進めていきます。

担当：総合政策局 企画課(054-221-1002)

(別紙1)

・採択事業一覧

No	新規・継続	事業名	採択額
1	新規	東静岡地区まちづくり推進事業	2,880万円
2	新規	デジタル技術を用いた地域の歴史資源(駿府城跡)の再現・活用促進の取組	4,000万円
3	新規	ガストロノミーツーリズム推進事業	915万円
4	新規	物流における2024年問題の解決に向けた生産性向上支援事業	5,000万円
5	新規	ローラースポーツパーク整備事業	6,688万円
6	新規	旧清水西河内小学校を活用した交流拠点整備事業	1億7,267万円
7	継続	中小製造事業者「ヒトづくり」推進事業	1,500万円
8	継続	スタートアップ協業促進事業	1億138万円
9	継続	中心市街地活性化に向けた子どもの遊び場設置・運営事業	3,000万円
10	継続	インクルーシブ雇用による誰もが活躍できる都市の実現	2,683万円
11	継続	持続的な観光地域づくり・ブランディング推進事業	7,684万円
		計	6億1,755万円

※採択額は四捨五入し、万円単位で計上